

法の日週間 刑事裁判傍聴会

去る10月11日（木）に山形地方裁判所別館において、刑事裁判傍聴会を開催しました。これは、10月1日から7日までの「法の日週間」にちなみ、国民の皆様に、裁判の傍聴や法曹関係者からの手続の説明を通して、法や裁判をより身近に感じていただき、その役割や重要性について考えていただくきっかけとなるよう、山形の裁判所・検察庁・弁護士会が共催で企画したものです。

当日は14名の方に参加いただきました。

まずは、裁判官、検察官及び弁護士から刑事裁判手続の説明を行った後、刑事裁判を傍聴するに当たってのポイントをお話しました。その後、実際の刑事裁判を傍聴し、裁判終了後に、傍聴した事件の説明及び質疑応答が行われました。



参加者の皆様からは、活発に質問や意見を発表していただきました。

傍聴会終了後のアンケートでは、「傍聴前の手続説明が分かりやすく、実際の裁判の流れややり取りが理解できた。」、「テレビや新聞等の報道で見聞きはしているが、現実に裁判がどのように行われているのかを体験できて有意義だった。また傍聴してみたい。」といった感想や意見をいただきました。

今後も裁判をより身近に感じていただけるような機会を設けていきたいと考えています。